

令和5年度 箕田小学校ボランティア交流会・「第3回学校運営協議会」実施 報告書

1 日時 令和5年8月3日（木）15：00～16：00

2 場所 3F 図書室

3 あいさつ

○学校長より

- ・ 暑い中参加いただきありがとうございます。

生活面や学習面等、子どもたちの充実した学校生活を保障するにあたり、どの地域でもボランティアさんはなくてはならない存在となっている。特に箕田小学校は、ボランティアさんと子どもたちの距離感が大変近く、子どもたちも大変頼りにしている。

- ・ 本日は、ボランティアさん、運営協議会委員、教職員が交流する場となっている。今回の交流を有意義なものにし、箕田小学校児童のより良い育成につなげていきたい。

○運営委員長より（本日欠席）

4 自己紹介・グループワーク（30分）

話し合いの柱：ボランティアを（して）もらってよかったことや、課題等について出し合い、運営委員から助言等をもらう。

グループ分け：

【低学年グループ】学習ボランティア1名 運営協議会2名 職員4名

【中学年グループ】学習ボランティア2名 運営協議会3名 職員2名

【高学年グループ】学習ボランティア2名 運営協議会3名 職員3名

5 各グループからの報告（15分）

【低学年グループ】

（学校より）7年関わってもらっている。わかってもらえるからできることもある。

低学年の児童にとっては、学習面のみならず、トイレのお世話（特にプール）でも活躍してもらって助かっている。プール指導中にトイレの世話を教員がしていると、プールの指導に支障をきたす。

（ボランティアさんより）箕田小学校は居心地が良いので、長く続いている。今後も、ボランティアとして「来てよかった。」と思えるようにするためにも、（先生から）その日にしたいことをはっきりと伝えて欲しい。相談する時間が確保できるとよい。

【中学年グループ】学習ボランティア2名 運営協議会3名 職員2名

（ボランティアを（して）もらって）よかったことは、子どもたちから元気をもらえたり、楽しい思いをさせてもらえること、また、教育実習から学校に関わっているの、先生たちの授業の様子や子どもたちへの接し方を見ることができるので勉強になる。

子どもたちにどこまで入り込んでいいのか迷うことがある。先生とボランティアの連携のための時間があれば、子どもの課題を共有できてよいと考える。

(学校として) 子どもたち一人一人に細やかな声掛けをしてもらって助かっている。

(運営協議会より) 親子のつながりが少ない子が増えている中で、かかわってくれる大人がたくさんいることはよいことである。

【高学年グループ】

(学校として) 安全面で大変助かっている。授業における時間の使い方等について交流できる時間があると授業改善にもつながる。

教師が気付かないところを見つけてほめていただけになるので、助かる。

(ボランティアさんから) 気を遣わずにどんどん頼ってほしい。

6 その他 (5分)

2学期の活動について (地域コーディネーターより)

- ・ 2学期になると運動会の練習が入ってくる。また、低学年においては、サツマイモほり等、安全年の点から大人の人数が多い方がよいと思われるので、学校として2学期もボランティアをますます活用して欲しい。

7 教育支援課より

- ・ グループワークでは、先生方とボランティアさんの意思疎通について、ご意見いただいていたと思う。改善例として、①5分前に教室に来てもらい授業の流れについて交流する、②ノートを作成して、その時間に感じたことや課題についてボランティアさんに書いてもらう、等の方法もある。
- ・ 昨年度まで、コロナの流行があつて、今回のような活動の実施は難しかった。以前のように完全に戻すことは難しいと思われるが、これからも地域のボランティアさんに助けてもらいながら、子どもたちを育てて欲しい。
- ・ 箕田のボランティアさんは、「気が付いたこと」や「して欲しいこと」について、「気軽に声をかけてくださいね。」と言ってくれる。学校としてはとてもありがたく心強い。これからもよろしくお願いします。

次回学校運営協議会 9月15日(金) 16:00～ →
5年生社会見学のため、9月14日(木) 16:00～
ミーティングルーム